

医療情報学	2年・前期	1単位	教授 豊田 修一
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32310472

### 1. 授業のねらい・概要

医療情報学のもつ多様性（情報技術分野，医療情報システム分野，医療分野）と情報機器の安全な使用法（特にセキュリティ関連）を理解することを目的とし，各分野における基本的事項について教授する。その上で，それぞれの分野が有機的につながっていることも教授する。

### 2. 学修の到達目標

1. 医療の情報化の目的・概要・特性について説明できる。
2. ネットワークやセキュリティの基礎を理解し，情報機器を安全に使用できる。
3. 代表的な医療情報システムの機能・有効性について説明できる。
4. 個人情報保護や医療情報の標準化について理解する。

### 3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが，学生の主体的な取り組みを期待する。

### 4. 授業計画（講義）

1. ガイダンス	9. 部門システム
2. コンピュータの基礎	10. 地域医療ネットワーク
3. 情報セキュリティの概要	11. 遠隔医療システム
4. 情報セキュリティの確保	12. 医療情報の標準化
5. 医療情報の特性	13. 個人情報保護
6. 医療情報システムの概要	14. システムの安全管理
7. オーダエントリシステム	15. まとめ
8. 電子カルテシステム	

### 5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）70%，積極性・提出物30%で，総合的に評価する。

### 6. テキスト・参考文献

テキスト：権沢一之，豊田修一「医療情報学入門第2版」共立出版。

参考文献：1）杉本真樹「ITが医療を変える」アスキーメディアワークス。

2）日本医療情報学会「新版 医療情報 医学・医療編」篠原出版。

その他適宜紹介する。

### 7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲の予習及び授業内容の復習で60分程度の学習を行なうこと。

### 8. 受講上の留意事項

なし。

### 9. 課題に対するフィードバックの方法

試験のフィードバックは終了後口頭にて解説を行う。

### 10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

### 11. 実務経験のある教員等による授業科目

企業におけるシステム技術者としての実務経験を活かして，講義を行う。